

星屑

April 07

No. 385



土星の輪 3年間での傾きの変化
41cm 反射、XP-14mm、QCAM-700N 改

熊本県民天文台

楽しかった！空港で星を見る会

150名ほどの参加者が、夜の空港と星空を満喫

☆☆☆ 好意溢れるアンケートが集まり、主催者も大満足 ☆☆☆ 2007.03.10 艶島



3/23(金)深夜の星見会

開始時刻が21時半で終了予定時刻が23時頃という深夜の星見会です。開催地が熊本空港ビル屋上とあって、主催者も驚く前人気の高さ。さてその成り行きは……

20時過ぎから搬入開始

初めての場所だし、屋上までのエレベーターは小さいし、エレベーターを降りてから望遠鏡設置予定場所までは結構距離があります。そんなわけで、準備は早めに始まりました。

第一陣は20時前に空港に到着、20時過ぎから、順次機材の搬入を始めました。イベント企画会社の方々や空港振興財団の方などにも応援して頂いて、順調に作業が進みました。C-11、C-8、Borg76、8cm双眼鏡、プロジェクターにスクリーンと、機材の設置が完了したのは20:45頃だってでしょうか。

21時にはお客さんが

準備が終わって、一息つけると思ったとたん、早めにやってきた参加者の方達が、もう望遠鏡のまわりに集まり始めました。この時点から観望会は始まっていたも同然ですね。私はマイクでご案内を始めました。

参加者はドンドン増えていきますが、大勢のお客さんが守衛所前でチェックを受け、エレベーターで屋上に上がるのには、予想していたとおり結構時間が必要でした。全員が揃って「開会宣言」できたのは、予定時刻を少し過ぎた21時40分頃だったと思います。

開会までは、いろいろ現場の雰囲気を撮影しようと考えていたのですが、開会宣言をした後はとても忙しくて、終了間際に空港振興財団の方が空港設備の説明を始めて下さるまで、肝心な場面の撮影をすっかり忘れてしまいました。（残念!）



22:30 滑走路の照明が点灯された

22時半に滑走路の照明が

一斉に点灯されました。参加者へのサービスを兼ねて、設備点検作業の実施です。大勢の方が滑走路側の手すりに集まり、滑走路や誘導灯など、照明に浮かび上がる夜の空港に見入っていました。

いやいやすごい！ 本当に「貴方たちだけ特別に、空港で星を見る会にご招待しました」という演出です。大いに盛り上りましたね！

応援のスタッフも大健闘

これだけの人気を呼んだ「空港で星を見る会」ですが、当初の計画では、ごく内輪の参加者だけを対象に開く予定。講師も私一人で開催という計画でした。ところが、ドンドン規模が大きくなり、アンケート取得の趣旨から言っても「好印象」を得る

必要があります。とても一人ではこなせないと考え、応援をお願いしました。当日は、西嶋さん、白鳥さん、松永さん、口中さんにご協力を頂きました。お陰で、望遠鏡3台と双眼鏡一台を使った観望と、プロジェクターでの電子紙芝居の解説を観望会の間中、同時並行して実施できました。

お客様のアンケートにも、星空観望と解説を同時に楽しめてとても良かった。夜の空港も楽しかった、など好意溢れるものが多数を占めていました。無事大役を果たせたようです。応援して下さった皆さんありがとうございました。

飛び入り応援も活躍！

空港近くのテクノパーク内に勤務先がある高田さんは、忙しい仕事の中、応援に駆けつけて下さいました。開会時刻には遅れたけど滑走路の照明が点灯されるのには間に合ったそうです。ちょっと余裕を感じさせる視点で、ずらっと並んだ飛行機や、滑走路照明が点灯されても星を見ている人達の様子、終了後片づけられる看板や機材など、写真を撮影していて下さいました。

定期開催されるかも

お客様の反応がとても良かったので、振興財団さんで検討され、今後定期的に開催されるかも知れないそうです。そうなると良いですね！



3/9(金) 水俣市 深川小学校で 「星を見る会」50名が参加



環境センターから依頼があって

水俣市まで、出張観望会に出かけました。会場になった深川小学校は、全校生徒32名の小規模校で、現在の6年生が卒業し新入生を迎える平成19年度には生徒数が30名を切るのだとか。深川小はやがて廃校になり、市内の小学校などに統合されてしまう可能性が高いのだそうです。

4・5年生の学年行事として

入学したときから、ずっとクラス替えもないし、学年の違う子ども達が一緒に仲良く遊びあう環境のようです。早めに現地に到着し準備を始めた私に、大勢の子ども達が親しげに声をかけてくれました。なんだか今夜は楽しそう・・・そんな予感が湧いてきました。

金星やと冬の星座をたっぷりと

準備が終わり、太陽が西の山陰に沈んだあと18:20頃から、子ども達と一緒にコミュニティホールでお弁当の夕食を食べ、19:00から観望会を始めました。

幸い、お天気は晴れ。時々薄雲が広がるけれど、星見には絶好のお天気です。持参したC-11 (28cmシュミカセ) 望遠鏡と双眼鏡で楽しんで頂きました。

参加者は総勢50名余です。金星、シリウス、オリオン大星雲と順番に望遠鏡で観察して頂きながら、合間に冬の星空を解説。

土星の観望では、何度も列に並んで「すごい!」「不思議!」「絵や写真みたい」「本物だ!」と大きな歓声が続きました。

最後は室内で電子紙芝居。子どもも保護者の方々も先生も、とても喜んで下さいました。



2/19(月) 望遠鏡の寄贈者=広重さんが来台

当日のお昼過ぎ、久留米市在住の広重さんから、「県民天文台」を訪問したいと電話を頂き、天文台で待ち合わせました。少し到着が遅れたので「道に迷ったかな?」と心配していたら、届託のない笑顔で到着されました。聞くと、久留米を出発した後、高速道路を走行中に「車両火災のため通行止め」の表示がでていて、八女から菊水まで一般道路を走行し、遅れが出てしまったのだそうです。

先日、星の文化館の妹川さんや県民天文台を訪問された久留米市在住の方などから、「広重さんが寄贈した望遠鏡は、使い勝手が良くなるように改造され、県民天文台で活躍しているよ」と聞いたのだそうです。ちょうどお休みをとて清和高原天文台まで足を伸ばす予定だったから、「県民天文台にも一回寄ってみたかった」のだとか。

久しぶりに望遠鏡と対面して、懐かしそうでした。

また、私が自作したレーザーコリメータと光軸の合ったライトブリッジ望遠鏡を見て、「これだけ光軸があつているとバッチリです。ぜひ活用して下さい」と一言。談笑の後、清和高原へ向かわれました。



2/13 網田中での合同観望会

昨年から予定日のお天気が悪くて延期になっていた観望会、結局最終の予定日も、あいにくのお天気でした。昼間はバッチリ青空だったので、天気予報が正確格に的中。夕方18時過ぎ頃には空一面が雲に覆われてしまいました。室内に会場を移し、電子紙芝居を使った「星空解説」の会に変更。今が見頃の土星の話題。続々と恒星が生まれているオリオン大星雲付近の解説。冥王星が惑星だと呼ばれなくなつたきさつやその背景にある太陽系探査の進展など

について、質問に応えながらの解説を展開しました。

星座物語では、アンドロメダの物語にリケストがあり、星座の神話と秋の星座解説も楽しんで頂きました。プロジェクターで、次々とスクリーンに映し出される天体画像を見て、「本物を見たい!」と思ってくれたようです。「今度は、天文台に行きたい!」との声が上がっていました。

3/21(水) 宇城市総合アリーナでの 「NPO交流イベント」に天文台も出展

10:00 ~ シンポジウム や NPO体験・展示など

15:00 まで 参加者には、昼食(無料)も準備します

ライトブリッジ望遠鏡 と 天体写真を展示、空気口ケット遊びのコーナーも開設予定

☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

3月に入ったとたん、それまでの4月並みの陽気が一転、冬に逆戻りしてしまいました。けれど、夜空は確実に春へと変化していますね。

日没後、真っ先に金星が西の空に輝き始めると、次々に冬の一等星たちが南の空に見え始めます。冬のダイアモンドが綺麗に見えたと思う頃には、もうしげが高く昇り始め、まだまだ明るい北の空にも北斗七星が・・・

やがて春の大曲線が見えはじめ、空が暗さを取り戻す時間には、おおぐま座は北天でひっくり返りながらこぐまの周りを回っています。実際には、北天は熊本市内の光でかなり明るくこぐまの姿を見分けるのは困難です。北極星だけがやつとうつら見える程度なので・・・

熊本では冬の間沈んで見えないおおぐま座ですが、こうやって北極星の周りを回るように動く姿を見ると、確かに子供を気にする母熊に見えてくるから不思議です。



北天

べつに
気に入っているつもりはなかったのだけれど

気付くと
あの子の周りでうろうろしている
いいえ
ストーカーなんかじゃ ありません

こうのとりのゆりかごが
ふわふわと宙に浮いていて
落ち着かないだけなのです
『母親』という呪縛が
わたしを北天に縛り付ける
そのことが

春がやってきた
洞窟から出て ゆっくり歩こう
子供に背を向けて
子供を守る母親らしく



By Dio

2007年2月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 7日／12日 58.3% (総開台日数13日)
 一般来台者数 252名 会員来台数 35名

日曜	天気	来台数	担当運営	記事
2日 (金)	快晴	2名	小林J 立川・西嶋 西嶋	土星、M42、シリウス、すばる、月 カノープス 満月です。雲一つない快晴となりました。 とにかく明るいです。若いカップルのお客様、ケータイで土星と月の撮影にはま ってました。M42やシリウスにも感動 の声が... 例によって手持ちコリメートの月。固定 撮影のカノープスとおおいぬ他
3日 (土)	曇り時々晴れ	6名	中島	土星、月、シリウス、M42 子ども連れのお客様。月の撮影に来られ ました。熊本市内からの3人連れ
4日 (日)	晴れ	3名	小林M 艶島	リゲル、カストル、M42、土星、月 福岡からのお客さんはとても熱心な方で した。望遠鏡の眼鏡での見え方に強い関 心を持っておられるようで、各地の望遠 鏡を見て回っている様子でした。大口径 の望遠鏡より15Cmクラスの屈折の方 が安定してよく見える場合が多いといっ ていました。
7日 (水)	晴れ	3名	艶島	①宇城地域振興局が地域PRの為のWe bサイト(動画使用)をつくる計画らし い。今日は撮影の打ち合わせに来台。 ②松橋公民館でNPO交流会に向けた打 ち合わせ3/21(祭)松橋アリーナで 写真展示他出店予定
10日 (土)	くもり	0名	中島、艶島 小林M&J 西嶋、高田	星屑発送作業
11日 (日)	晴れ	6名	艶島小林M	リゲル、M42、カストル、土星、M1 シリウス、M41
12日 (月)	晴れ	0名	小林J 艶島	ほうき星 M41, NGC2903他星野撮影
13日 (火)	晴れの ち曇り	50名	艶島	網田小・中学校の児童・生徒、保護者 曇ってしまったので、室内で電子紙芝居 を使って解説。土星の輪の傾き他 たっぷり2時間! 望遠鏡3台を準備して いたので、そのうち2台を室内に運び 込んでちょっとさわってもらいました。

日曜	天気	来台数	担当運営	記事
19日 (月)	晴れ	1名	艶島	30Cmドブソニアンを寄贈して下さった広重さんが来台されました。
			艶島	夜撮影 (NGC2903他)
20日 (火)	晴れ	7名	艶島	宇城地域振興局からの取材、カメラマン含む7名来台。
22日 (木)	曇りの ち雨	0名	艶島	明日の「空港で星を見る会」の準備。機材のチェックと積み込み
23日 (金)	晴れ	7名 140～ 150名	中島小林J 艶島、西嶋 白鳥他一名 高田 崇城大2名	月、土星、ベテルギウス、シリウス M42など。よく晴れてシーアイングもまざまずでした 熊本空港で「星を見る会」 望遠鏡3台+双眼鏡1台 土星、月、すばる 大盛況、大人気。お客様も空港会社もイベント会社もみんな大喜び！もちろん運営スタッフも楽しかった。
24日 (土)	晴れ後 曇り	17名	小林M 西嶋、 熊大天文部 (田崎・坂元、菊枝、 生源寺)	月、土星、M42、シリウス 公開時間中はきれいに晴れて、お客様も多かった。手持ちでDi oさん、熊大生と撮り始めた頃から曇り始め、23時には完全に曇り 撮影 撮影

最近よく目につく「記録的な…」「観測史上…」ですが、今冬はその観測史上記録的な、の連発だったそうで、気象庁の発表によれば、熊本市等は観測史上もっとも高い気温となり、過去100年以上の中でもっとも暖かかったのだそうです。また、2月はその中でもっとも平年との差が大きく、観測史上もっとも気温の高い2月となり…、だそうです。この暖かさで白川の河川敷、鶴田公園の桜は咲き始めていました。星屑が届く頃には桜も見頃？ 観測史上もっとも早い花見？になるのかな。

★4月の天文現象＆行事★

- 2日（月） 106P/シュスター彗星が近日点通過
- 3日（火） 満月（02:15）
- 4日（水） ヘルクレス座Tが極大（6.8～13.7等）
- 5日（木） 清明（せいめい…春の日射し強く、全てのものが清く洗剤としてくる時期）
96P/マックホルツ彗星が近日点通過
- 11日（水） 下弦（03:04）
- 12日（木） 夕方の西空で金星とプレアデス星団が接近
- 13日（金） 小惑星ジュノが衝（15:39 9.7等）
- 14日（土） 火星食（11:04 福岡：明緑から潜入）
トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
- 15日（日） 天王星食（九州では見られません）
- 17日（火） 新月（20:36） カシオペヤ座Vが極大（6.9～13.4等）
こぎつね座Rが極大（7.4～14.3等）
- 19日（木） 2P/エンケ彗星が近日点通過
- 20日（金） 夕方の西空に月と金星が並ぶ
穀雨（こくう…春の雨が穀物を潤す時期）
- 23日（月） こと座流星群が極大
- 24日（火） 上弦（15:36）
- 26日（木） おとめ座流星群が極大のころ

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2007年4月号 通巻385号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige@kcaohige.com 中島まで